



奈良県感染症情報

令和5年 第6週(2月6日～2月12日)

奈良県感染症情報センター(奈良県保健研究センター)

<https://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

今週の概要

- 小児科外来情報

インフルエンザ注意報発令中です!

◆ 定点把握感染症報告状況(定点当たり患者報告数の上位5疾患) ◆

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	インフルエンザ	20.20	(19.42)	↑	↑	↑	↑
2	感染性胃腸炎	5.56	(6.35)	↗	→	↗	↑
3	手足口病	0.35	(0.06)	↗	↑	↓	→
4	RSウイルス感染症	0.32	(0.21)	↑↑	↑↑	↑↑	↓
5	突発性発しん	0.21	(0.24)	→	→	↓	↓

発生状況: **大流行** **流行** **やや流行** **少し流行** **散発** (疾患毎に、基準値を定めています。)

増減: 過去5週間平均数と比べたときの变化 **↑↑急増**、**↑増加**、**↗やや増加**、**→横ばい**、**↘やや減少**、**↓減少**

◆ 県内概況(新型コロナウイルス関係) ◆

第6週の新型コロナウイルス新規感染者数は2212名と第5週の3251名より減少していますが、高い値で推移しています。県民のみなさまには、基本的な感染予防対策の徹底を改めてお願いいたします。

◆ 県内概況(その他の感染症) ◆

インフルエンザ注意報発令中です。インフルエンザの予防に、また、新型コロナウイルス対策にも、十分な換気が重要です。建物に組み込まれている常時換気設備や台所・洗面所の換気扇により、室温を大きく変動させることなく換気することができます。常時換気設備や換気扇を常時運転し、換気量を確保するようにしましょう。

❖ 小児科外来情報 ❖

北部地区(田中小児科医院)

COVID-19は減少傾向には至っていない。インフルエンザはA型が流行している。
ウイルス性胃腸炎が保育園で発生している。
クループ様気管支炎の兄弟例があったが原因は不明、対症療法で軽快している。

中部地区(岡本内科こどもクリニック)

COVID-19陽性者は減少しているがまだみられる。
感染力はまだ強いようで1例発生すれば家族内に波及している。
インフルエンザは急増中、今のところ全例A型。コロナとの同時感染例はなかった。
10歳代から成人までの年齢層で、嘔吐、水様下痢のノロ様感染性腸炎が流行。
RS、hMP肺炎は見られず、呼吸器感染はやや減少。
他の届け出疾患はなかった。

南部地区(南奈良総合医療センター小児科)

インフルエンザの流行が続いている。大部分はA型だがB型も散見される。
COVID-19感染症は減少してきている。発熱者が多いため鑑別の対応者数は減少していない。
症状遷延例には、迅速キットでの診断漏れのインフルエンザに加え、パラインフルエンザやヒトメタニューモウイルスもみられる。
ノロウイルス胃腸炎の流行も続いている。

❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

令和 5 年 第 6 週 2 月 6 日 ~ 12 日

保健所別報告数	奈良県		北部		中部		南部
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	吉野		
インフルエンザ定点数	55	14	14	11	10	6	
インフルエンザ	1111 (20.20)	172 (12.29)	316 (22.57)	172 (15.64)	372 (37.20)	79 (13.17)	
小児科定点数	34	9	9	7	6	3	
RSウイルス感染症	11 (0.32)	3 (0.33)	2 (0.22)	6 (0.86)			
咽頭結膜熱	4 (0.12)		1 (0.11)	2 (0.29)	1 (0.17)		
A群溶連菌咽頭炎	5 (0.15)	1 (0.11)			3 (0.50)	1 (0.33)	
感染性胃腸炎	189 (5.56)	27 (3.00)	66 (7.33)	44 (6.29)	39 (6.50)	13 (4.33)	
水痘	2 (0.06)	1 (0.11)			1 (0.17)		
手足口病	12 (0.35)	4 (0.44)	6 (0.67)		1 (0.17)	1 (0.33)	
伝染性紅斑	1 (0.03)	1 (0.11)					
突発性発しん	7 (0.21)	3 (0.33)		2 (0.29)	2 (0.33)		
ヘルパンギーナ							
流行性耳下腺炎							
眼科定点数	10	3	3	2	2	0	
急性出血性結膜炎							
流行性角結膜炎							
基幹定点数	6	1	2	1	1	1	
細菌性髄膜炎	1 (0.17)		1 (0.50)				
無菌性髄膜炎							
マイコプラズマ肺炎							
クラミジア肺炎							
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)							

❖ 全数把握感染症報告状況 ❖ ()は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核3件(郡山2、吉野1)
3類感染症	
4類感染症	
5類感染症	劇症型溶血性レンサ球菌感染症1件(郡山1) 後天性免疫不全症候群1件(中和1)

❖ 第6週のトピックス ❖

◆新型コロナウイルス感染症COVID-19診療の手引き第9.0版
(2023年2月10日掲載)(厚生労働省HP)

<https://www.mhlw.go.jp/content/000936655.pdf>

◆感染・伝播性の増加や抗原性の変化が懸念される 新型コロナウイルス
(SARS-CoV-2)の変異株について(第25報)(国立感染症研究所HP)

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/2019-ncov/2551-cepr/11794-sars-cov-2-25.html>

※令和3年12月20日より内吉野保健所は吉野保健所に統合されましたので、旧内吉野保健所分は吉野保健所として集計しています。

※平成27年2月16日より桜井保健所と葛城保健所は統合され中和保健所となりました。旧桜井保健所分は中和(東)、旧葛城保健所分は中和(西)として集計しています。

上段 : 報告数
(下段) : 定点当たり報告数 報告数÷定点数

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計	累計
インフルエンザ	男	2	9	21	28	29	53	47	57	47	43	37	148	20	7	11	11	4	1		8	583	2260
	女	4	5	12	22	42	54	50	64	45	33	28	80	5	9	29	17	7	4	1	17	528	1929
RSウイルス感染症	男	1		4		1		1														7	17
	女	3					1															4	10
咽頭結膜熱	男			1		1																2	27
	女					1				1												2	12
A群溶連菌咽頭炎	男					1	1															2	37
	女			1	1							1										3	20
感染性胃腸炎	男		5	20	15	11	9	7	11	5	2	2	6									99	516
	女		4	19	15	11	11	5	2	3	1	4	2	2	11							90	450
水痘	男								1													1	7
	女									1												1	5
手足口病	男			2	5																	8	33
	女			1	1	2							1									4	20
伝染性紅斑	男																					1	2
	女								1													1	1
突発性発しん	男			2																		2	24
	女			3	2																	5	26
ヘルパンギーナ	男																						3
	女																						3
流行性耳下腺炎	男																						2
	女																						
急性出血性結膜炎	男																						
	女																						10
流行性角結膜炎	男																						6
	女																						
細菌性髄膜炎	男																						2
	女									1												1	1
無菌性髄膜炎	男																						1
	女																						2
マイコプラズマ肺炎	男																						
	女																						
クラミジア肺炎	男																						
	女																						1
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男																						
	女																						

◆注目疾患の動向◆ 全て定点当たり報告数

■ R5 ▲ R4 □ R3 〰 過去10年平均

